

**KOREA
JAPAN**

次代の国際交流を
提案したい



特別授業
同中での授業体験



メッセージ
慶熙中学生徒から



アイデアをシェア
頭も手も使ってスピーディ

COLLABORATION_22



慶熙中学との授業交流

螺子ブロックでアイスブレーキング！

2017年1月21日、ソウルの名門の慶熙中学の中学生12名と同志社中学が国際交流しました。ホームステイ前のミニプログラム「螺子ブロック」はとてもおもしろかったです。韓国と日本の国際交流についての意味をそれぞれのチームが考え、ユニークなアイデアで螺子アートを作りプレゼンされ盛り上がりました。日曜日は金閣寺、清水寺などいっしょに観光しました。月曜日はメインとなる学校授業交流でしたが、大雪で休校となってしまいました。せっかくの機会なのに非情に残念でしたが、慶熙の生徒たちがまるで同志社中学校の生徒であるかのように、礼拝から6時間授業と放課後活動などびっちり濃厚な日本授業体験を味わっていただきました。（沼田）

未来の授業に国境はない。年齢も立場も専門分野も超えて、アイデアや学びをシェアする授業がやってきた

